

浜岡原子力発電所 3号機 非常用ディーゼル発電機(A) 排気管伸縮継手ペローズのひび割れについて

2020年10月21日

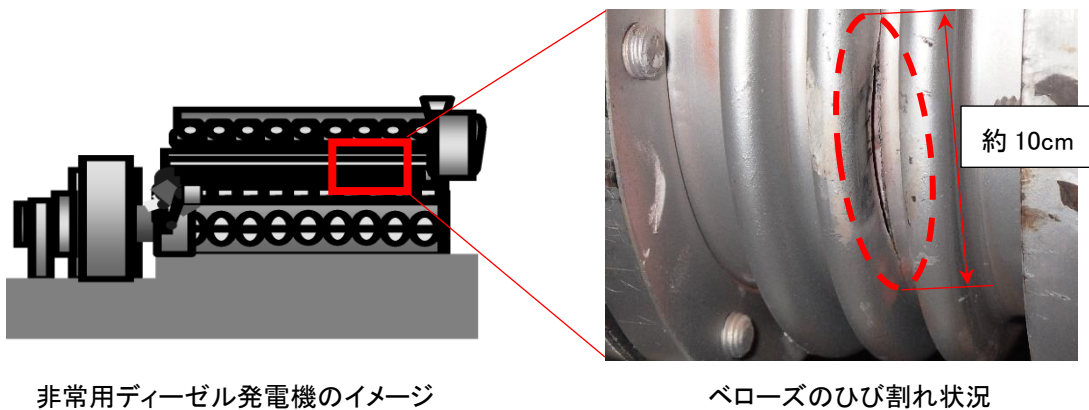
浜岡原子力発電所3号機(定期検査中)において、2020年9月より、非常用ディーゼル発電機(注1)(A)の点検(注2)をおこなっています。本点検を実施していたところ、10月20日、排気管伸縮継手のペローズ(注3)にひび割れが一箇所あることを確認しました。

今後、当該ペローズについて、ひび割れが発生した原因を調査するとともに、予備品との取り替えを実施いたします。また、残りの排気管伸縮継手の点検を引き続き実施してまいります。

注1 非常用ディーゼル発電機とは、外部からの電源供給が停止した場合等に自動的に起動し、主要な機器(非常用炉心冷却系ポンプ等)に電力を供給する非常用の発電機です。

注2 2018年6月5日に発生した5号機非常用ディーゼル発電機(B)の排気管伸縮継手破損事象([お知らせ済み](#))を踏まえ、排気管伸縮継手の外観点検等についても定期的の実施しています。

注3 ペローズとは、熱や振動による変位を吸収する蛇腹構造をした伸縮管です。



非常用ディーゼル発電機のイメージ

ペローズのひび割れ状況

以上